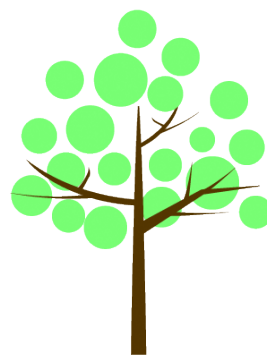




松戸市立総合医療センター

医療連携 News

第218号 (2025.7)



編集・発行 松戸市立総合医療センター 地域連携室
〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993-1 電話 047-712-2511 (代)
<https://www.city.matsudo.chiba.jp/hospital/>

医療機関各位

松戸市立総合医療センター
病院長 岡部 真一郎

盛夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、当院に対して一方ならぬご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

医療機関の皆様方へ毎月お送りしております「医療連携News」を是非ご高覧いただき、
また患者さんへ必要な情報を提供いただけましたら幸甚に存じます。



小児外科のご案内

今月号では、小児外科を特集いたします。

松戸市立総合医療センター小児外科は2025年4月より医師が交代して新体制となり、本年度は小児外科指導医1名、専門医1名、専攻医1名の女性医師3名体制で診療を行っております。

小児外科では新生児から中学生までの小児の外科疾患を対象に診療しています。疾患領域は多岐にわたり、小児の一般外科、消化器、泌尿器、男性・女性生殖器、呼吸器などです。手術を要する疾患以外にも、小児の便秘や嘔吐、炎症性腸疾患など消化器内科的な疾患につきましても小児科との連携により内視鏡検査や投薬治療等、随時対応しています。



写真 左から

齋藤 奏 医長

武之内 史子 部長

小原 由紀子 副部長

当科は東葛北部地域最大の小児外科施設です。当院は小児医療センター、周産期母子医療センターとして、小児科、新生児科、産婦人科のほか、小児専門の外科系診療科（小児脳神経外科、小児心臓血管外科、整形外科）を擁しており、出生前診断症例や、小児外科だけでは対応できない複数臓器にわたる疾患をかかえた症例にも対応可能なため、様々な患者さんをご紹介します。

主な対象疾患

【一般外科疾患】

鼠径ヘルニア 陰嚢水腫・精索水腫・ヌック水腫 臍ヘルニア

【泌尿器疾患】

膀胱尿管逆流症 水腎症 尿管管遺残

【消化器疾患】

胆道閉鎖症 先天性胆道拡張症 胆石
痔核 肛門周囲膿瘍(乳児痔瘻) 慢性便秘

【男性生殖器疾患】

停留精巣 移動精巣 包茎

【女性生殖器疾患】

卵巣腫瘍 卵巣嚢腫 陰唇癒合 処女膜閉鎖

【呼吸器・胸部疾患】

気胸 肺嚢胞性疾患 膿胸 漏斗胸 縦隔腫瘍 横隔膜弛緩症

【体表の異常、その他】

皮膚・皮下腫瘍（粉瘤、類皮嚢胞、石灰化上皮腫など）リンパ管腫
副耳 頸部瘻孔性疾患（正中頸嚢胞、側頸嚢胞・瘻、下咽頭梨状窩瘻など）耳瘻孔 舌小帯短縮症など

【先天性・新生児疾患、胎児画像検査以上症例】

食道閉鎖 鎖肛 ヒルシュスプルング病 横隔膜ヘルニア
十二指腸閉鎖 小腸閉鎖 腸回転異常症 臍帯ヘルニア
腹壁破裂 腹腔内・胸腔内嚢胞性病変など

【重症心身障がい児・者】

胃瘻造設 気管切開など

【内視鏡検査】

上部消化管内視鏡 下部消化管内視鏡 膀胱鏡 気管支鏡(異物)

【救急疾患】

急性腹症（虫垂炎、腸閉塞、腸重積、腸軸捻転、腸穿孔）
急性陰嚢症（陰嚢痛：精巣捻転、精巣炎、精巣上体炎）
消化管異物 気道異物 胸腹部外傷 陰部外傷 熱傷など

救急症例、新生児症例については小児科・新生児科と連携し24時間体制で対応しています。

当科ではそれぞれのお子さんの年齢や病状、社会生活（幼稚園、学校など）、家庭環境などを考慮して治療方針を計画するよう心がけています。腹腔鏡・胸腔鏡・膀胱鏡・消化管内視鏡による低侵襲手術・治療のほか、乳児の肛門周囲膿瘍・痔瘻に対する漢方製剤の内服や包茎に対するステロイド軟膏治療など、手術・侵襲的処置を回避する試みも取り入れています。新生児期・小児期に他院で手術を受けられた患者さんのフォローアップなどについてもご相談ください。

一部対応できない特殊な症例につきましては、院内各専門診療科や千葉大学小児外科、千葉県こども病院小児外科などとの連携により対応させていただきますので専門がご不明で紹介先にお困りの症例がありましたらご相談ください。

○手術内容（2024年度）※一部

鼠径ヘルニア・陰嚢水腫	122件
停留精巣固定術	43件
臍ヘルニア手術	25件
腹腔鏡下虫垂切除術	18件
胃瘻造設術	9件
噴門形成術（腹腔鏡・開腹）	6件
腸回転異常症手術	5件
腸閉鎖症手術	5件
鎖肛根治術	3件
膀胱尿管逆流症手術	6件
卵巣腫瘍摘出術	4件
内視鏡下異物摘出術	8件

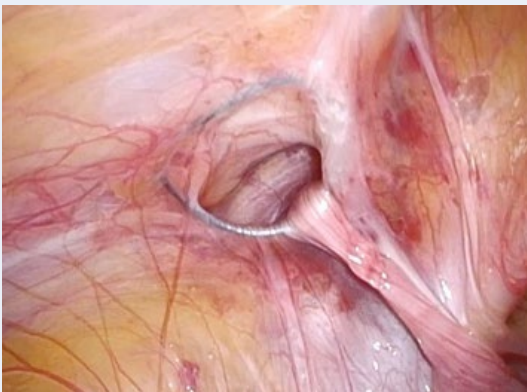
○診療実績（2024年度）
手術症例数

新生児	20例
乳児	55例
幼児	176例
学童以上	77例
計	328例

○低侵襲手術

当科の鏡視下（腹腔鏡、胸腔鏡、膀胱鏡、気管支鏡）手術の割合は全体の15～20%程度で、低侵襲による術後の早期離床、整容性を考え、虫垂切除やヒルシュスプルング病をはじめとする腸切除、試験開腹では臍部の1つの創に複数ポートを設置することで創の数を減らすなどの工夫を心がけています。鼠径ヘルニア手術では術後の対側出現のリスクを低減するため、腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（LPEC法）も取り入れています。

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術
（LPEC法） 女児例



ヘルニア門（内鼠径輪）全周に腹膜外で糸をかけ、結紮してヘルニア門を閉鎖します。

慢性疾患や術後症状の落ち着いている患者さんの長期フォローアップについては、患者さんの利便性のためにもかかりつけの先生方に併診や診療移行をお願いするようにしています。

今後とも病診連携・病病連携にご協力よろしくお願いいたします。

紹介方法について

初診外来は火・木曜日の午前中です。ご紹介いただく際は患者さんの待ち時間短縮のため、医療機関からFAXによる診療予約申込みか、Web予約、又は紹介状をお持ちの患者さんから、電話による診療予約申込みをしていただきますようお願いいたします。

地域連携室（紹介予約担当）
TEL 047-712-0685 FAX 047-712-2573
（受付時間 平日 8：30～17：00）

* 紹介患者FAX予約診療申込書は、当院ホームページからダウンロードできるほか、地域連携室までご連絡いただければ郵送いたします。

医療機関専用ダイヤル 047-712-2585
365日24時間対応
※医療機関専用ですので、患者さんにはお知らせしないようお願いいたします。

今後の医療連携Newsについて

これまで毎月発行しておりました医療連携Newsですが、次次号（220号）より、諸般の事情により3ヶ月毎の発行に変更させていただくこととなりました。

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

当院宛の郵便物についてお願い

当院宛に診療情報をお送りいただく際は、必ずその旨を封筒の表書きへご記入ください。

お手数をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

臨時休診等お知らせ（2025年6月18日現在）

7月 医師の休診			8月 医師の休診		
小児科	井上医師	10日（木）11日（金）	小児外科	小原医師	4日（月）5日（火）
小児科	市川医師	1日（火）	小児科	上瀧医師	14日（木）
小児脳神経外科	宮川医師	11日（金）	外科	竹内医師	22日（金）25日（月）
外科	竹内医師	18日（金）	外科	三浦医師	13日（水）
泌尿器科	金坂医師	23日（水）	脳神経外科	田島医師	7日（木）
耳鼻いんこう科	武山医師	16日（水）31日（木） 14日（月）PM 17日（木）PM	整形外科	品田医師	12日（火）13日（水）
耳鼻いんこう科	池田医師	2日（水）3日（木） 4日（金）	アレルギー・リウマチ科	高橋医師	27日（水）
整形外科	河本医師	16日（水）	循環器内科	堀医師	13日（水）14日（木）
呼吸器内科	石崎医師	25日（金）	内科	安藤医師	7日（木）
7月 医師の代診			8月 医師の代診		
耳鼻いんこう科	14日（月）AM 17日（木）AM	武山医師→池田医師	循環器内科	29日（金）	福島医師→江医師
7月 診療科の全休診			8月 診療科の全休診		
形成外科	3日（木）4日（金）		血液内科	20日（水）	